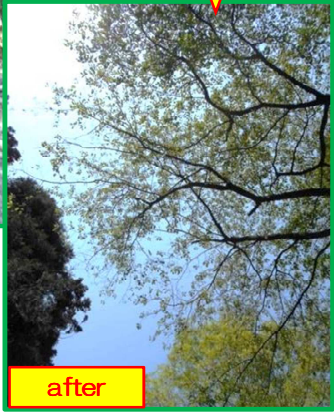
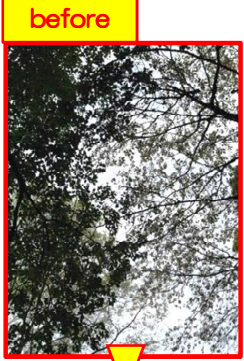




1. 活動日時：2015年4月25日（土） 10：00～15：00
2. 参加者： 11名（社友GS 10名 現役GS 1名（金井さん））
3. 活動内容
  - ・今回の目標は、珍しいピンクの花を咲かせる基地のヤマザクラを守るため、枝が交差している林道側のヤマザクラを除伐することと、記念樹ゾーンの下草を刈ることでした。
  - ・結果は、目標のヤマザクラだけでなく、周辺のスギの木も整理できましたし、記念樹ゾーンの下草も計画通り刈り終わることが出来ました。また展望台の周辺も綺麗に整備出来ました。
  - ・活動頂いた11名のGSの皆さん、お疲れ様でした。
4. 次回以降の活動
  - ・5月は、古竹の伐採を中心に、竹林の整備がメインになりそうです。
  - ・又、基地の竹フェンスもそろそろ掛け替え時期に来ています。
  - ・神於山保全くらぶさん所有の炭焼窯を使った炭焼も面白いので、計画しようと思っています。本当に、お楽しみはこれからだ！です。

■基地の林道側のヤマザクラとスギを除伐し、自然林側から伸びたピンクのヤマザクラを解放しました。



■記念樹ゾーンもスッキリ！



■活動風景ー1 ヤマザクラとスギの除伐はチェーンソーが、記念樹ゾーンは刈払機が活躍しました。



倒す前の枝打ち。



伐った枝は、どんどん解体



手際よく、どんどん解体・・・



どんどん解体・・・



どんどん解体・・・



幹も解体。ヤマザクラは燻製に使います。



伐採したヤマザクラの幹を持って、満足気な 11 名のGSの皆さん。

・竹に比べて木は、重く、幹も途中で別れ、更に幾重にも枝分かれしていますから、倒す時は、重心を倒す側に寄せる為、倒す方向と反対側の枝は出来るだけ落すなど、伐採には十分な注意と読みが必要です。

・幹の断裁には、小林さんが持参されたチェーンソーが、また枝払いには、新しく購入した太枝切り鋏が活躍しました。



- ①： 枯れ始めている中程のスギにロープを掛けて誘導スタンバイ。
- ②： 角度が少し違って、枝掛りしましたが
- ③： 方向を変えて引っ張り・・・。
- ④： 見事に引き倒しました。
- ⑤： 切り取ったスギの葉と枝。  
火付けの種には持って来いです。
- ⑥： 右端の太いのがヤマザクラでその他はスギの幹の輪切り。  
： ヤマザクラに比べてスギの切口が黒ずんで汚いのは、半分枯れているからです。

■活動風景－2 記念樹ゾーンの下草刈り。ちょっと早めですが、草刈りは先手必勝です。



皆さん刈払機は手馴れています。



吉田さんの手刈りで、展望台もスッキリ。



展望台から見た風景。休憩には絶好です。



• スッキリした林道側の木立を背景に、午後の1枚。  
一杯のコーヒーがマイウーです。

- 次回からの活動は、竹林の整備がメインになります。
- 昨年までは、新しく出てきた竹は蹴って折るなどして明るい竹林作りを目指しましたが、今年は、節の黒い4年生以上の竹や、斜めに育った竹などを中心に伐採し、今年出てきた竹は極力残して竹林の若返りを図ります。